

つるおか

市議会

令和2年

6月定例会号
●R2.8.1 発行

Vol.63

だより



新しい生活様式で「いただきます！」

朝陽第六小学校1年生

対面で着席せず、マスク着用で「いただきます」をした後、
給食をおいしく食べました。

6月定例会の概要	P2
委員会審査	P7
総括質問	P8
一般質問	P10

議会の概要

令和2年度補正予算を可決
条例の一部改正など
17件を審議

6月定例会は、6月9日に開会し、市当局が16件の議案を提出しました。上程された議案は、総括質問、委員会審査などの後、議員提出の意見書1件を含め審議し、18日間の会期を経て、6月26日に閉会しました。（議案・意見書の内容と審議結果は3頁）

市当局が議案を提出 4人が総括質問

開会初日は、市当局が報告5件、予算議案2件、条例議案5件、事件議案4件の計16件の議案を提出しました。報告は了承し、次に各会派を代表して4人の議員が総括質問を行いました。（質問内容は8～9頁）

上程された議案は、予算議案は予算特別委員会に、条例及び事件議案は所管の常任委員会に付託しました。

予算特別委員会を開催 各分科会に分割付託

同日、本会議終了後に、議員全員による予算特別委員会を開催しました。付託された予算議案

6月定例会日程

9日	本会議（総括質問） 予算特別委員会
11・12・15日	本会議（一般質問）
16～19日	常任委員会
25日	予算特別委員会
26日	本会議

19人が一般質問

案2件についての提案説明が行われ、各分科会に分割付託しました。

11日、12日、15日の3日間、

市当局に対して一般質問を行い、19人の議員が市政全般について質問を行いました。（質問内容は10～14頁）

各常任委員会を開催 条例・予算議案等を審査

16日に総務、17日に市民文教、18日に厚生、19日に産業建設の各常任委員会を開催しました。常任委員会では、付託された

条例及び事件議案の審査を行い、引き続き、予算特別委員会分科会として、予算議案の審査を行いました。（審査内容は7頁）

予算特別委員会で 分科会報告

25日の予算特別委員会では、各分科会委員長が、予算議案の審査報告を行い、表決の結果、全員賛成で可決しました。

意見書1件を可決、条例・事件 予算議案は全員賛成で可決

議会最終日の26日、議員提出の意見書1件を審議し、議会第6号は表決の結果、全員賛成で可決しました。

次に、各常任委員長が条例及び事件議案、予算特別委員長が予算議案についての審査報告を行い、表決の結果、議第62号から議第72号までの11件を全員賛成で可決しました。

全国市議会議長会表彰

全国市議会議長会による永年在職議員の表彰及び感謝状の贈呈があり、伝達を行いました。

在職15年以上表彰

加藤 鑛一 議員

在職10年以上表彰

小野寺佳克 議員

故 渡辺 洋井 議員

評議員感謝状

齋藤 久 議員

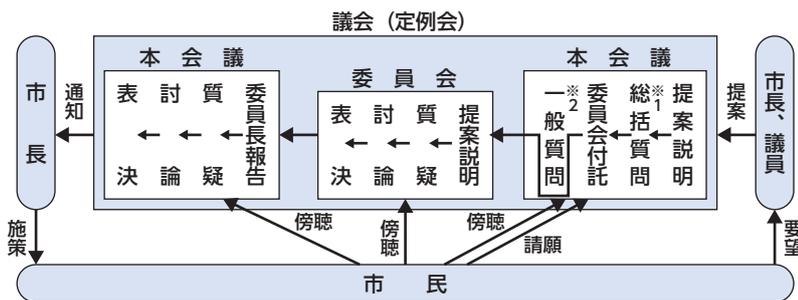
本間新兵衛 議員



議会Q&A

Q 議会（定例会）に提出された議案や請願などは、どのように審議が行われるのですか。

A 会期中に、およそ次のような順序で審議されています。



※1…市当局提出の議案と提案説明に対して、会派を代表して質問すること。
※2…議案に関係なく市政全般に対して、執行機関の考え方や方針等をたずねること。

▼市長提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
報第1号	令和元年度鶴岡市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	—	—
報第2号	令和元年度鶴岡市一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について	—	—
報第3号	令和元年度鶴岡市病院事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
報第4号	令和元年度鶴岡市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
報第5号	令和元年度鶴岡市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	—	—
議第62号	令和2年度鶴岡市一般会計補正予算（第4号）	予算特別	可決 (全員賛成)
議第63号	令和2年度鶴岡市病院事業会計補正予算（第2号）	予算特別	
議第64号	鶴岡市市税条例の一部改正について 地方税法等の一部改正に伴い、新型コロナの影響への対応として、徴収猶予制度の特例の手続、個人住民税における特例、固定資産税における減免の規定等を定めるもの	総務	
議第65号	鶴岡市消防署藤島分署改築工事請負契約の締結について	総務	
議第66号	鶴岡市立斎小学校体育館大規模改修工事請負契約の締結について	総務	
議第67号	財産の取得について 小型除雪車1台を取得するもの	総務	
議第68号	鶴岡市手数料条例の一部改正について マイナンバーの通知カードが廃止されることから、通知カードの再交付の手数を定めている規定を削る等所要の整備を行うもの	市民文教	
議第69号	鶴岡市介護保険条例の一部改正について	厚生	
議第70号	鶴岡市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	厚生	
議第71号	鶴岡市国民健康保険税条例の一部改正について 新型コロナ対策の一環として、国民健康保険税の減免を受けるための申請書を期限まで提出できない場合に、申請書にその理由を記載するもの	厚生	
議第72号	市道路線の認定及び廃止について	産業建設	

▼議員提出議案と審議結果

議案番号	議案名	付託委員会	審議結果
議会第6号	介護事業所に対する財政支援等の強化を求める意見書の提出について	省略	可決 (全員賛成)

臨時会の概要

一定の時期に必ず開かれる定例会のほかに、特に議会に提出する案件が生じたとき、または議員から請求があった場合に臨時会が開かれます。

4月臨時会（4月15日）

議案番号	議案名	審議結果
議第48号	令和2年度鶴岡市一般会計補正予算（第1号）	可決 (全員賛成)
議第49号	令和2年度鶴岡市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	
議第50号	令和2年度鶴岡市休日夜間診療所特別会計補正予算（第1号）	
議第51号	鶴岡市市税条例の一部改正について	
議第52号	鶴岡市国民健康保険条例の一部改正について 新型コロナに感染し、又は感染が疑われるため労務に服することができない被保険者へ傷病手当金を支給するもの	
議第53号	鶴岡市国民健康保険税条例の一部改正について 地方税法施行令の一部改正に伴い、課税限度額を引き上げ、課税軽減対象を拡大するもの	可決 (賛成多数)
議第54号	鶴岡市固定資産評価員の選任について 中村 勝行 氏（山王町）	同意 (全員賛成)

5月臨時会（5月1日）

議案番号	議案名	審議結果
議第55号	令和2年度鶴岡市一般会計補正予算（第2号）	可決 (全員賛成)
議第56号	令和2年度鶴岡市病院事業会計補正予算（第1号）	

5月第2回臨時会（5月28日）

議案番号	議案名	審議結果
議第57号	令和元年度鶴岡市一般会計補正予算（専決第1号）の専決処分の承認について	承認 (全員賛成)
議第58号	令和2年度鶴岡市一般会計補正予算（専決第1号）の専決処分の承認について	
議第59号	令和2年度鶴岡市一般会計補正予算（第3号）	可決 (全員賛成)
議第60号	令和2年度鶴岡市水道事業会計補正予算（第1号）	
議第61号	鶴岡市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について 市長及び副市長の令和2年6月期末手当を支給しないもの	

補正予算の主要事業

新型コロナ対策として、
緊急を要する事業についての
補正予算を可決しました。
主な事業を紹介します。

4月臨時会 補正予算額計2,587万6千円

事業者向け

■金融対策事業 872万8千円

県の中小企業緊急災害対策資金制度
に係る利子補給金の増額



5月臨時会

個人向け 補正予算額計137億1,794万5千円

■特別定額給付金給付事業 125億5,412万3千円

国の特別定額給付金に係る経費
・一人10万円



事業者向け (市単独事業)

■新型コロナウイルス感染症対策 宿泊業緊急支援事業 1億2,000万円

新型コロナの影響を受けている宿泊事業者に
対する補助金
・令和2年度固定資産税額の2分の1相当額

事業者向け (市単独事業)

■新型コロナウイルス感染症対策 店舗賃料緊急支援事業 7,000万円

新型コロナの影響を受けている事業者に対す
る店舗の賃料に係る補助金
・1店舗につき上限10万円(賃料月額の8割。
1事業者当たり5店舗まで上限50万円)

5月第2回臨時会

補正予算額計4億3,259万円

■事業見直しによる減額計 ▲1億3,954万5千円

イベントや出張等の中止・見直しによる減額

事業者向け (市単独事業)

■新型コロナウイルス感染症対策 花き・山菜次期作緊急支援事業 800万円

新型コロナの影響を受けている花き・
山菜生産者の次期作に向けた種苗、
資材費等に係る補助金



- ・1経営体当たり基本額2万円
- ・面積加算額3万円/10a(上限6万円)

事業者向け (市単独事業)

■新型コロナウイルス感染症対策 経営継続支援事業 5億2,000万円

国の持続化給付金の基準を満たさない事業者
に対する市独自の基準による経営継続支援金
・1事業者当たり20万円

6月定例会 補正予算額計12億2,782万7千円

■小・中学校GIGAスクール構想推進事業 7億3,957万円

- ・国のGIGAスクール構想に基づく児童・生徒
一人1台の端末整備費
- ・通信ネットワーク環境整備工事費 など



※GIGAスクール構想とは…9頁をご覧ください。

■放課後児童対策事業 6,694万1千円

- ・小学校の臨時休業に伴う学童保育所の日中
開設に係る委託料の増額
- ・市の要請により学童保育所の利用を自粛し
た児童の利用料減免に係る補助金 など

プレミアム付飲食券の販売方法 についての緊急質問

5月第2回臨時会（5月28日）において、5月23日に実施されたプレミアム付飲食券のドライブスルー販売について、緊急質問をしました。

議員 当初予定していた勤労者会館での販売から小真木原運動公園でのドライブスルー方式へ変更した経緯と意思決定は。

市長 より3密を避ける方法を検討する中で私が指示したものであり、結果として大渋滞が発生し、心よりお詫び申し上げます。

議員 市民からの苦情の内容と対応は。

市長 渋滞が生じたこと、飲食券を市民一人ひとりに行き渡るようにすべきではないかということへの批判があった。5月23日正午に緊急記者会見を開

き謝罪するとともに、翌日には小真木原運動公園近隣の住民にお詫びの文書を配付した。

議員 23日の当初の販売計画は1万セットであったが、販売数が7,154セットにとどまった経緯は。

市長 予想を上回る来場により早朝から渋滞が発生したため、予定より開門時間を早めたが、渋滞の解消には至らず、やむを得ず午前10時30分で入り口の門を閉鎖した。閉鎖時点では公園内に既に並んでいる方々で完売すると予測していたが、結果として7,154セットにとどまったものである。

本会議のインターネット中継をしています



インターネット動画配信サイト「YouTube」による本会議の生中継及び録画中継を行っています。スマートフォンやタブレット端末からも視聴できます。

市議会ホームページの「議会生中継」または「録画中継」からご覧いただくか、YouTubeで「鶴岡市議会」と検索してください。

委員会審査

提出された議案をそれぞれ所管の
委員会に付託して審査します。

(審査の主なものを掲載します。)

予算特別委員会 総務分科会

市債予算額の増による財政への影響は

委員 令和2年度6月補正予算により、市債の予算額が約109億円となつている。当初予算での市債依存度は14・6%であったが、この補正により、どう変化したのか。また、一般質問で、「今後の財政運営について、各部署で不急の予算執行を取りやめる」旨の答弁があったが、財政への影響をどう見通しているのか。

財政課長 市債総額のうち、ごみ焼却施設の整備に係るものが大きく占めている。今回、発行する市債の額は約1億2,000万円であり、元々の額が大きいため、このことで市債依存度に著しい変化はないが、この償還が将来的な課題となる。今後も、事業を進めるにあたっては、条件の良い市債や後年度に普通交付税措置される有利な制度等を選び対応していく。また、コロナ禍の財政見直しでは、市の業務でもイベントをはじめ、従来の方法を変えざるを得ない部分が多くあり、それらに対応した事業の見直し等について、今後、庁内で詰めていきたい。

予算特別委員会 市民文教分科会

GIGAスクール構想の課題は

委員 児童生徒がともに学び合うことへの課題はないのか。

学校教育課長 例えば、グループごとに追究活動を行う際に、タブレット等の端末を使用して、それぞれの考えを共有したり、グループで発表したりする学習も可能であることから、今後も、協働で学習していくことも重視しながら活用していきたい。

委員 教科書も全てデジタル化に移行するのか。

学校教育課長 現在のところ、紙ベースの教科書を基に、端末を効果的に活用しながら、学習を進めていく予定である。

予算特別委員会 厚生分科会

住居確保給付金の要件緩和は



委員 生活困窮者自立支援事業について、住居確保給付金の制度が

拡充されることだが、要件緩和の具体的な内容は。

福祉課長 これまで満65歳未満という年齢要件があったが撤廃されたこと、ハローワークへの職業相談の義務が緩和されたことである。

予算特別委員会 産業建設分科会

市が設置した日帰り温泉施設への
支援策の整合性・公平性は

委員 日帰り温泉施設は、民間施設も健康増進や地域活性化のために一生懸命努力している。国難とも言われるコロナ禍で経営が大変なのは官民ともに大差なく、市の施設のみを優遇するのは、整合性・公平性を欠くと考える。なぜ民間施設には、営業自粛に対する支援がないのか。

商工観光部長 市が設置した施設も日帰り温泉施設である点や各運営会社が経営している点を考慮すれば、民間施設と同様であり、民間施設をないがしろにするものではない。しかし、長沼温泉ぼっぴの湯、やまぶし温泉ゆぼか、くしびき温泉ゆ〜Townはあくまでも市が設置者であり、設置した責任において営業を継続していか

責務を全うするため、業務委託料の増額を要するものである。なお、民間施設への支援は、国や県、市の支援策の中で検討していきたい。

委員 市が行うべきは施設の維持管理であり、損失を全額補填するのはいかがなものか。運営責任を明確にし、損失を十分に精査した上で行うべきと考えるが、見解は。

商工観光部長 普段の運営については、各温泉の運営会社が行っておりと行っていくことが基本であるが、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、営業自粛を要請した経過があり、市の設置者としての責任の部分で業務委託料の増額を提案したものである。

委員 これまでも運営状況は厳しいことから、健康福祉施設としての活用など、事業や運営の在り方について改革・改善が必要であると提言してきたが、見解は。

商工観光部長 支配人会議等を随時開催し、営業時間や電力契約の見直しによる節電など改善に努め、最小限の経費で運営しているところである。各運営会社が行っていることと経営し、今後の在り方についても経営体として方向性を出してもらうことが第一義と考えるが、市も含めて、引き続き検討していきたい。

総括質問

市長提出議案に対して、
会派を代表して質問します。
各議員1項目について概要をお知らせします。

YouTube 「鶴岡市議会チャンネル」

本会議のライブ・録画配信を行っています。



YouTube 鶴岡市議会



質問は市議会ホームページ等で公開している録画中継や会議録で全てご覧いただけます。

原稿は質問した議員本人の責任において執筆しています。

※会議録の公開には一定の期間を要します。

新型コロナの影響と今後の対応は

新政クラブ 五十嵐 一彦 議員



議員 宿泊業や飲食業をはじめ多くの中小企業者が大きな影響を受けており、長期化も懸念されている。事業継続に向けた今後の対策の方針は。

市長 4月に実施した調査では、回答した873社のうち約6割が「経営に影響が生じている」と回答した。引き続き国や県の補正予算を有効に活用しながら、現在講じている対策と今後の状況を見据え、感染対策と地域経済活動の両立に向けた支援を行っていききたい。

議員 国の第2次補正予算に組み込まれた2兆円の地方創生臨時交付金の活用方針は。

市長 県と協調した取組を検討するとともに、第2次補正予算を活用した事業も時期を逸することがないよう適切な支援策に取り組んでいく。実施時期については、直ちに着手しなければならぬ分野もあるため、追加の補正予算も検討していく。

ほかの質問
プレミアム付飲食券の販売、農林水産業対策、GIGAスクール構想

地域循環型自治体目指し収束後のビジョンは

日本共産党鶴岡市議団 坂本 昌栄 議員



議員 外国人観光客に依存した観光業は莫大な経済的ダメージを受けている。消費税増税による倒産や廃業に加え、新型コロナの影響で閉館した旅館も出ており、今後の状況次第では倒産が相次ぐと危惧される。SDGs(※)を推進し、地域循環型の自治体を作るべきと考えるが、収束後のビジョンは。

市長 首都圏等の過密リスクが浮き彫りになり、今後のリスクを考慮すれば、首都圏等に集中した産業、経済、インフラ等を地方に移転させる政策が求められる。効率性重視から持続可能性重視へ転換する動き、海外移転から地方回帰への変化を的確に取り入れ、地域内循環がより強固となるよう取り組む。新型コロナに対応した「新しい生活様式」の中で感染拡大防止と社会経済活動の両立やSDGsの住み続けられる持続可能なまちづくりを積極的に進めていく。

ほかの質問
経済対策、少人数学級制度、新型コロナ感染症受入れ方針 など

※SDGs…Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称であり、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標。

Withコロナ時代、目指す方向性は

市民クラブ 田中 宏 議員



議員 昨年策定された市第2次総合計画を着実に推進していくための方向性は。

市長 過密な都市から地方回帰の動き、デジタル・トランスフォーメーション（※1）、GIGAスクールなど、社会変革の動向を踏まえて対応していく。

議員 災害時避難行動要支援者個別支援計画の取組強化は。

市長 個別支援計画をはじめとした住民主体の地域支え合いの活動をICT（※2）の活用も含めて、今年度策定する地域福祉計画において検討していく。

議員 本市でのGIGAスクール構想の見通しは。

教育長 今年度中に、全学年で一人1台端末を活用できるよう進める。併せて、高速ネットワーク環境も全小・中学校で整備が完了する予定である。家庭にインターネット環境がない児童生徒のためにモバイルルーターの貸与も検討している。

ほかの質問

経済対策、生活支援、地域の医療介護連携

荘内病院における医療提供体制は

鶴岡市議会公明党 富樫 正毅 議員



議員 新型コロナウイルスの検査体制を含め、医療提供体制の整備が不十分なまま今日に至っている。第2波に備えて体制整備の充実が求められるが、見解は。

病院事業管理者 保険診療としてのPCR検査も可能となってきたおり、県は検査体制の強化を進めている。当院でもできる限り協力するとともに、院内感染防止を強化していきたい。

議員 二次医療圏における荘内病院の特色ある役割を構築していくべきと思うが、見解は。

病院事業管理者 今般のコロナ禍を考慮し、庄内の地域医療、病病連携をより緊密に進める必要がある。今後も急性期医療を担う基幹病院の重要な機能である24時間救急搬送への対応、地域周産期母子医療センターの充実などを図りながら、感染症対策についても県内各指定協力病院と同レベル以上を保ち、市民の命と健康を守っていきたい。

ほかの質問

学習支援対策、GOTOキャンペーン連携事業の実施

ギガ GIGAスクール構想とは

GIGA…

Global and Innovation Gateway for All

児童生徒に一人1台のタブレット等の端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを、全国の学校現場で持続的に実現させる構想。

端末の導入によって可能となる学習の例

- それぞれの到達度に合わせた個別学習
- 宿題のオンラインによる配信と提出
- 検索サイトを活用した調べ学習
- 学習動画配信、遠隔授業
- デジタル問題集と解説動画を活用した自主学习 など



鶴岡市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部を設置

鶴岡市議会では5月1日に新型コロナウイルス感染症対策支援本部を設置し、市の新型コロナウイルス感染症対策本部と連携を図りながら、新型コロナの拡大防止及び事態収束による市民生活の安定に向けて活動しています。

これまでの主な活動について紹介します。



5月18日 議会費の活用を申入れ

令和2年度の議会費のうち715万円を、新型コロナ対策事業の財源に充てるよう市に申し入れました。また、経済対策や病院の体制などについて市長と意見交換を行いました。

6月26日 市長に要請

市民から寄せられた不安や切実な要望を基に要請事項をとりまとめ、地域経済や市民生活を守り抜くために、積極的な措置を講じるよう市長に要請しました。

新型コロナウイルス感染症対策支援本部の活動状況については、市議会ホームページでも紹介しています。

鶴岡市議会



市長発言に対する申入れ

元年12月定例会のキッズドームソライに関する質問で市長が議員の責任を問うような発言や認識を尋ねる発言を繰り返しました。このことについて、議会運営委員会で協議し、反問権（※）の行使等について問題があるとの結論に達し、2月28日に市長に対し文書で申入れを行い、3月19日に市長から文書で回答がありました。

当該文書について、記載内容の事実関係の確認を含め、正副議長・議会運営委員会正副委員長で協議を行った上で、議会運営委員会で再度協議を行い、12月の発言及び3月の回答文書を議会運営上の問題と捉え、6月25日に文書で次の2点を市長に申し入れました。

- ① 事実に基づかない憶測により議員の責任を追究するような議場での発言、文書による表現は厳に慎むこと。
- ② 市長の発言、文書における表現については事実関係の確認を十分に行った上で行うこと。

*文書の内容と詳細については市議会ホームページをご覧ください。

— 議員定数等検討特別委員会 — 議員定数 4人削減を決定

鶴岡市議会では、昨年6月に議員定数等検討特別委員会を設置し、市民の意見を聴きながら、本市にふさわしい議員定数について協議を重ねてきました。

6月25日に開催した第11回委員会では、議員定数について「現状維持」、「30人」、「28人」とする3案が出され、委員長を除く委員11人で採決を行いました。その結果、議員定数を28人とし、現行の32人から4人削減することを決定しました。

9月定例会において議員定数条例改正議案を提出する予定であり、可決された場合は、3年10月の任期満了に伴う市議会議員選挙から適用されます。



9月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
		1 本会議 (開会・総括質問)	2	3 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問) 議会運営委員会	5
6	7 本会議 (一般質問)	8 決算特別委員会 予算特別委員会	9 総務 常任委員会	10 市民文教 常任委員会	11 厚生 常任委員会	12
13	14 産業建設 常任委員会	15 常任委員会 予備日	16 常任委員会 予備日	17	18 議会運営委員会	19
20	21 (敬老の日)	22 (秋分の日)	23 決算特別委員会 予算特別委員会	24 本会議 (表決・閉会)	25	26
27	28	29	30	請願・陳情 提出期限 8月25日(火)午後1時		

※各会議の開会時刻は午前10時です。
 午後にわたる場合は1時間程度の休憩をはさみ再開します。
 ※日程は変更される場合がありますので、ご了承ください。

議会を傍聴される 皆さんへ

鶴岡市議会では、新型コロナウイルス感染拡大を防止するとともに、傍聴にお越しの方の健康を守るため、次のことをお願いしています。ご理解とご協力をお願いします。

- ・傍聴席の間隔を空けて着席してください。
- ・マスクを着用してください。
- ・入場時に手指のアルコール消毒をしてください。
- ・発熱など体調が優れない方はご遠慮ください。

なお、「本会議」は本所及び各庁舎市民ロビーのテレビモニターで生中継しています。また、市議会ホームページ・YouTubeでは生中継及び録画中継も視聴できます。

会議録

- ◆本所及び各庁舎の市民ロビー、鶴岡地域の各コミセン、図書館本館において、会議録が閲覧できます。
- ◆インターネットで会議録の閲覧・検索ができます。市議会ホームページをご覧ください。

市議会ホームページ

鶴岡市議会 で検索

市議会HP



隣の方との間隔を空けた傍聴の様子

編集後記

新型コロナウイルスは、市民生活、経済活動などあらゆる分野に影響を及ぼしています。

6月定例会では、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言解除後の経済対策、生活支援策、市内病院の院内感染防止対策などの予算を審議しました。また、総括質問・一般質問ともに感染防止対策や経済対策、避難所における3密対策、新たな生活様式確立など、第2波・3波に備えた対応をただすものとなりました。

「議会だよりが分かりにくい。カタカナが多すぎて理解できない」とのご意見が寄せられました。より一層分かりやすい紙面に改善していくよう努力します。で、ご意見・ご感想をお寄せください。併せて、1月に始めた「議会だよりアンケート」へのご協力もよろしくお願ひします。

広報広聴委員 長谷川 剛

発行／鶴岡市議会 編集／広報広聴委員会

〒997-8601 山形県鶴岡市馬場町9-25
 電話 0235-25-2111 FAX 0235-25-2123
 メールアドレス gikai@city.tsuruoka.lg.jp

